



Vol.8 令和6年8月発行

生活支援コーディネーター NEWS

★みんなの知恵と力を合わせて

自分らしく暮らし続けられる磐田を目指して！！

【生活支援コーディネーター(SC)とは！】

地域にある資源を活かして、地域の支え合いを推進する役割を担うのがSCです。磐田市の将来をより良くするための調整役として、地域の様々な活動と活動、人と人を“つなぐ”支援をしています。このSCニュースでは、住み慣れた地域で知恵と力を合わせて、活躍されている市民の皆様や、SCの活動を紹介します。

(※SCは、市福祉政策課職員と市社協職員が担っています。)



中泉地区

認知症フォーラム ～信友直子監督講演会～



中泉地区地域づくり協議会福祉部会では、毎年認知症フォーラムを開催しています。令和4、5年度は、感動のドキュメンタリー映画、「ぼけますからよろしくお願いします」を上映しました。今年度は、その映画を撮影した信友直子監督の講演会を開催しました。

家族だけの閉じた介護ではなく、専門家の手を借りる大切さや、近隣へカミングアウトしたことで救われたこと等、身に染みるお話をたくさんいただきました。

福祉部会では、認知症になっても自分らしく住み慣れた地域で最期まで生活できるような地域づくりのために、様々な活動を行っています。また一緒に活動してくださる方も募集しています。

御厨地区

支援員さんと一緒ならできるかも!! 「みくりや生活応援倶楽部」

御厨地区では、平成30年から「みくりや生活応援倶楽部」を立ち上げて活動しています。みくりや生活応援倶楽部とは、在宅福祉の充実、地域コミュニティの進展を図ることを目的とした地域住民による支え合い活動です。



御厨地区の手助けが必要な世帯を対象に、日常のちょっとした困りごと(ゴミ出し、買物同行など)を、『支援員』と呼ばれる方たちがお手伝いに入って解決しています。支援が継続的に入り、地域とつながるきっかけになっています。「支援員さんと一緒なら出来るかも…」といった日常の困りごとがありましたら、ご相談ください。また、支援員も募集しています。支援員の方からは、「生きがいになっている」「利用者との会話が楽しい」などの声が聞こえます。特別な資格は必要ありません。皆さんも、「みくりや生活応援倶楽部」で活躍しませんか？

豊岡地区

多世代交流！ みんなとボッチャでつながりませんか！？

豊岡地区社会福祉協議会では、ボッチャを通じて交流会を行っています。ボッチャは、世代や障がいの有無にかかわらず楽しめるスポーツです。現在、高齢者サロンや子ども会等で楽しさを知ってもらうために活動中です。7月下旬には、地区でボッチャ交流会を行いました。世代を越えて、人と人との繋がりを認識できる良い機会となりました。また、ボッチャの活動をする際の支援スタッフも随時募集しております。地域の皆様と交流しながら、地域活動を盛り上げてくれる方を募集中です。



今後も定期的に交流会を行いますので、豊岡地区にお住まいで興味のある方がいらっしゃいましたら、是非ともご参加ください！

編集／発行

社会福祉法人 磐田市社会福祉協議会
〒438-0077 磐田市国府台57-7

TEL 0538-37-9617
FAX 0538-37-4866

磐田市社会福祉協議会
マスコット
キャラクター ふくぴー

